



たらま

平成 29 年

4 月号

平成29年4月1日発行

No.517

発行/多良間村役場・編集/総務財政課広報係 〒906-0692 宮古郡多良間村字仲筋 99-2 ☎0980-79-2011



15の 旅立ち



the most beautiful
villages
in japan

多良間村は、
39番目の

「日本で最も美しい村」

連合に加盟
しています。

多良間小学校卒業式



多良間小学校の卒業式が3月23日(木)に体育館で行われ、11人の卒業生が友達と楽しく過ごした6年間の思い出を胸に、新しい慣れた学び舎を巣立った。

皆出席賞、各種大会、コンクール等入賞者は次の通り

○6カ年皆出席賞
豊見城 花

○第66回「社会を明るくする運動」
作文コンテスト
【入選】外間 光月

○宮古地区PTA 童話・お話・意見発表大会
【優良賞】外間 光月

○多良間村善行児童表彰
宇良 愛菜 佐和田 空 豊見城 花 美里 和海

○全沖縄児童生徒書き初め展
【銅賞】宇良 愛菜

○沖縄教育版画コンクール

【特選】美里 鳴海 佐和田 空
外間 光月 宇良 愛菜

【佳作】佐和田 まつり 富盛 裕太
嘉手苺 葵 本永 好哉
美里 和海 桃原 愛
豊見城 花



多良間中学校の第69回卒業式が3月11日(土)に行われ、男子9人女子7人、合計16人の卒業生達は、慣れ親しんだ母校に別れを告げた。4月からは島を離れ沖縄本島や宮古島の高校に進学する。本村校長から卒業証書を授与される時は笑顔だったが、在校生が「大切なもの」を合唱すると卒業生、在校生とも感極まっていた。卒業生は式後、在校生や保護者が作る花道で紙吹雪を浴びながら門出。父母や在校生から盛大な祝福を受け巣立った。

第69回多良間中学校卒業式

学校特別賞は次の通り

【9カ年間皆勤賞】豊見城 玄聖

【3カ年間皆勤賞】外間 徳行、知念 大翔、親里 蓮音、
羽地 美野、新里 愛

【校長特別賞】外間 あゆむ

【成績優秀賞】外間 あゆむ、羽地 美野、

【特別活動賞】文化活動=山川 梨緒
地域活動=富盛 円香、新里 愛、羽地 美野

子ども医療費について「村内の母親」から次のような提案がありました。

県内で受ける予防接種は、窓口支払無料化にしてもらえるとう助かります。役場に何度も出向き、請求する煩わしさも恥ずかしさもなくなりそうです。予防接種費用だけでなく、子ども医療費すべて、窓口支払い無料化をお願いします。

県内を網羅できないのなら宮古圏の医療機関だけでもそうしていただきたいです。

どうか、ご検討をよろしくお願いいたします。



「村としての回答」

子ども医療費助成事業については、「自動償還方式」、「償還払い方式」により助成が行われています。

「自動償還方式」は、市町村が医療費助成のために必要な情報を医療機関から集計機関（国保連合会）に提出された内容に基づいて算定し、本人口座へ自動振り込み助成を行います。この場合本人からの請求は必要ありません。

「償還払い方式」は、柔道整復等自動償還払事務を行っていない医療機関で受診した場合、一部負担分の医療費を医療機関窓口で支払いし、診療明細（領収書）を後日市町村窓口へ提出申請により、医療費の助成を受けます。

ほかに、「現物給付方式」があり、一部負担分の医療機関窓口での本人支払いはなく、後日、市町村が支払う方法があります。ただ、この方式は、現在、県としては、実施していないため、市町村単独で行う必要があり、県医師会との調整や、事務処理のためのシステム改修など、単独で行うにはハードルが高いため、県内においては南風原町だけが実施しています。

「現物給付方式」については、沖縄県が平成30年度導入に向けて調整中であり、本村としては、県と歩調を合わせて進めてまいります。

警察業務協力功勞で感謝状

宮古島警察署は3月28日（火）、警察業務協力功勞として多良間村の団体と個人に感謝状を贈呈した。

役場での表彰式で大城辰男署長は「多良間村では駐在が一人で頑張っているが、なかなか一人では難しく、皆さんの協力があつて多良間の安心安全につながっていると思う」と感謝した上で「夏場に向けていろんな人の出入りがあり、皆さんの協力が必要である。今後もしも安心安全のため協力して欲しい」と呼びかけた。



感謝状を贈呈された方は次の通り

団体

- ・多良間村消防団
- ・チャリンコ青年とユガイな仲間たち
- ・交通安全協会多良間学区自治会

個人

- ・比嘉 英秀
- ・天久 隆子

地域おこし協力隊の紹介

多良間村では地域おこし協力隊として2名の方を採用しました。
お二人のプロフィールです

お名前	ともの たかこ 友野 貴子	つかもと やすこ 塚本 恭子
所属課	観光振興課	産業経済課
干支	うし	たつ
血液型	A型	B型
出身地	大阪府	東京都
趣味	旅行、 写真を撮ること	ランニング、 スポーツ全般、阿波踊り
特技	関西弁	マラソン
なぜ多良間へ	話せば長くなるので、 気になる方は直接聞き に来て下さい(笑)	たらま島一周マラソンで 4連覇させて頂き、皆様 の温かさと大自然と多良 間ブルーの海に魅了され たため
知っている 多良間の方言	じゅっ ゆけーわーり	すでいがぷう
一言	多良間をよく歩いていま すので、見かけたら気 軽に声を掛けて下さい。 よろしくをお願いします。	多良間の魅力をいろいろ 経験して覚えて、島外 の方にたくさん覚えて もらえるように伝えてい きたいです。 よろしくをお願いします。



友野さん



塚本さん



※認定農業者制度は、自ら経営改善に取り組むやる気と能力のある農業者が、いわば「農業経営のスペシャリスト」をめざす計画である「農業経営改善計画」を作成し、その計画を市町村が認定する制度です。

村は3月30日(木)、農業経営改善計画認定者として波平栄子さん、石原朝英さん、外間正人さんに認定書を交付した。
波平さんは多良間村で初の女性認定農業者となった。認定の有効期限は平成34年3月27日まで。

農業経営改善計画認定書交付

観光振興基本計画を答申



多良間村観光振興基本計画策定委員会（本村真委員長）は3月23日（木）、伊良皆村長にこのほど策定した観光振興基本計画を答申した。

基本計画では「八月踊り」に代表される文化的資産と個性を生かした多良間にふさわしい交流型観光の推進などが盛り込まれた。

実施期間は平成29年度から10年間。

本村委員長は「総合計画で計画されているものを観光の面から再度見直し、観光をどう盛り上げていくか、島民の意識をどう盛り上げるための組織作りが出来るかを一つの大きな視野、ポイントとした。概要版は全村民に配る予定」と述べ、計画を答申。

伊良皆村長は「多良間村の観光産業はまだまだ準備がたくさん必要、受け入れ体制や観光に対する住民の意識、進め方など課題がある。基本計画に基づき観光産業が盛り上がるのをバックアップする体制を作ってほしい」と話した。

～無料法律相談会～

憲法週間記念行事の一環として無料法律相談会を下記のとおり開催いたしますので、お気軽にご利用下さい。

なお、当日は裁判員裁判及び家事事件手続きに関するパネル展も併せて行います。



◎日 時

5月23日（火）
 受付時間 午前9時50分～午後3時まで
 予 約 なし（当日先着順）
 ※相談件数によっては、早めに受付を終了する場合があります。

◎会 場

那覇市ぶんかテンプス館3階会議室（那覇市牧志3-2-10）

◎相談担当者

弁護士、裁判所職員、法務局職員

◎相談の種類

法律相談（民事・家事）、人権相談、登記関係相談、訴訟手続等相談（民事・家事）
 調停相談（民事・家事）

◆実施機関

那覇地方裁判所 那覇家庭裁判所 那覇地方法務局 那覇地方検察庁 沖縄弁護士会

◆問い合わせ先

〒900-8567 那覇市樋川1-14-1 那覇地方裁判所事務局総務課広報係
 電話 098-918-3317（直通）

◆◇◆ 5月1日から7日までは「憲法週間」です ◆◇◆

村長のたうけーむぬ中む。(ひとりごと)

私たちが直面する課題

本村は、少子高齢化が進み、人口減少自治体として、加速化してきました。人口減少は、地域コミュニティの崩壊を招くだけでなく、地域の経済や社会活動全般にマイナス要因となる深刻な問題であります。私たちは、この危機的状況にいかに対処していくか、現状を検証しながら、長期的視点に立った具体的対策をたて、行動していく必要があります。

課題解決に向けた種蒔き

私たちの多良間村は、伝統文化、自然、人の良さ、風水村落など、多くの注目を集める、魅力にあふれた誇れる村であります。ただ、行政だけでは解決できない困難な問題も抱えています。それらを互いに不足分を補い、共に協力して

課題解決に向けて取り組むことが大切だと考えています。

それは、種を蒔いて実り多き収穫期に備えることと同じであります。種蒔きは年々行わなければ次の収穫へとつながりません。種を蒔き収穫期を待つ、その繰り返しこそ、行政が進めなければならない継続性であります。これまで、蒔いた種は次々と「大地から新芽が芽吹く」ように発芽しております。私は、村政運営において、常に種を蒔きながら発芽をさせ、伸びる若芽を大切に育て、収穫をしております。

村民起点の村づくり

本村の抱える喫緊の課題は、過疎化(人口減)にいかに関止めをかけ、活力をとりもどすにかにかかっています。多くの

皆様に終の棲家(ついのすみか)として、この多良間村を選択していただくためには、あらゆる行政サービスが魅力あるものでなくてはなりません。

あわせて、人口を維持していくためには、社会環境、生活環境、社会基盤の整備を怠ることなく進めていかなければなりません。そのためには、一人ひとりの英知を結集し、村民の皆さんが幸せな生活をおくられることはもちろんのこと、将来を担う若い人材が、夢や希望を描けるようなふる里。新しい時代を拓く「村民起点」の村づくり、これこそ私たちが目指す輝く村づくりと考えます。

持続可能な「ゆかり村」を

私は、改めてこれまでの村政運営と、今後の村政の進め

方について、村民の声を謙虚に受け止め、村民の付託に誠心誠意お応えしてまいりる所存であります。そのため、役場組織の「チームワーク」を大切に、村民の皆様とともに、「人口減少」という難局を乗り越えてまいります。そして、多良間に吹く風をしっかりと捉え、全ての人が心豊かに住み続けられる持続可能な、「ゆかり村」を築いてまいります。

*ゆかり=精神的・経済的に豊かで幸せな状態の多良間フツ。

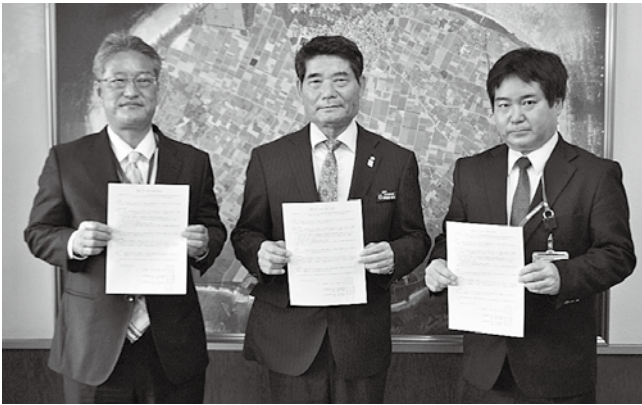


金本

郵便局と地域協力協定を締結

多良間村は3月21日(火)、多良間・宮古郵便局と地域協力協定を結んだ。職員が業務中に高齢者や子どもの何らかの異変、道路の亀裂や陥没等の破損、不法投棄と思われる廃棄物を発見した場合に役場の担当課に情報提供していく。

伊良皆村長は「郵便局は離島住民にとって心より所。今後は高齢化が進み、一人暮らしも増えていく中、身近に接している郵便局による見守りは大変心強い。多良間は日本で最も美しい村連合に加盟しており、不法投棄は絶対にならない島にしよ



うと地域で取り組んでいるが、不法投棄が見られることもあり、良い方向に進めてほしい。業務中は常に島内を見てもらえるので期待している」と感謝した。

多良間駐在所からのお願い

新学期は、生活環境の変化にともない子ども達の交友関係に大きな変化が見られます。

子ども達が飲酒、喫煙、深夜はいかい等の不良行為や万引き、自転車盗難などの初発型非行に走りやすく、また、コミュニティサイト等に起因した性被害に逢うケースなど、悪質な福祉犯被害も懸念されるところであります。

少年に社会のルールについて正しく理解させ、規範意識の向上を図るとともに、非行及び犯罪被害の防止に努めましょう。

次の事項を再確認し、子ども達を犯罪から守りましょう。

- 青少年の身体に有害な飲酒・喫煙について正しく理解させましょう
- 青少年の深夜はいかいを無くしましょう
- 少年の健全育成を阻害する有害環境を排除しましょう
(有害玩具類、過激な性表現や残虐・粗暴な表現のあるゲーム、ビデオ、雑誌等)
- インターネット利用に起因する非行及び犯罪被害防止に努めましょう
- 携帯電話・スマートフォン等を持たせる際の家族のルールを決めましょう
- 薬物乱用の有害性・危険性について正しく理解させましょう
- 「万引き3ない運動」(しない・させない・見逃さない)の展開に努めましょう

未成年がお酒を飲んではいけない5つの理由

- 脳の機能を低下させるおそれがあります
- 肝臓をはじめとする臓器に障害を起こしやすくなります
- 性ホルモンに異常が起きるおそれがあります
- アルコール依存症になりやすくなります
- 未成年飲酒禁止法や沖縄県青少年保護育成条例で禁じられています

3月

世帯数と人口 (平成29年3月末現在)		
総世帯数	532 (-3)	
総人口	1,199 (-6)	
男	648	女 551
区別	人口	世帯数
土原	58(0)	29(-1)
天津川	93(1)	40(0)
川津	100(0)	50(0)
宮良	76(-2)	31(-1)
嶺間	149(1)	69(1)
大道	197(-1)	98(0)
大木	300(-5)	124(-1)
大吉	222(1)	88(0)
水納	4(-1)	3(-1)
出生	0	死亡 3
転入	7	転出 10

おくやみ

字塩川248番地 花城 永子(57歳) 平成29年2月26日
 仲筋726番地 波平 恵敷(77歳) 平成29年3月11日
 字塩川57番地1 糸洲 朝勇(83歳) 平成29年3月12日

緊急ダイヤル

火災・救急 ワンクッションコール	119番
警察官派出所 (79-2010)	110番
急病人 多良間診療所	79-2101
歯科診療所医師	79-2162
停電 沖縄電力多良間営業所	79-2147
断水 役場住民福祉課	79-2623
家畜疾病 役場産業経済課	79-2503
ガス専用JA多良間	090-6859-2355

救急に関すること
(3月)

- ◆時間外救急受付 9件
 - ◆救急車出動 0件
 - ◆ヘリ搬送 0件
- 火災・救急ワンクッションコール：
119
- ※緊急の場合以外診療時間内での受診を心がけよう

編集後記

*とある村民よりムンの差し入れがあった。ムンは標準語ではバンシロウということは聞いていたが、グアバと同じものだということは最近知った。

昔よくムンの実に爪を立てて熟しているか確認して食べていた。

ムンの健康効果には血糖値を下げる、ダイエット、動脈硬化を予防・改善する、高血圧を予防する、便秘や下痢を解消する、感染症を予防・改善する、ストレスをやわらげる、美肌・美白、丈夫な体をつくる、疲労回復、などなど身体に良い果物らしい。子どもの頃、友達数人と「自然食ツアー」と銘打って島内を歩き回り、ムン、ナツジャ、ドウツ

ケン、マニ、クバ、マンジュウ、野いちごなど食べ歩いてきた。お菓子を買うお金がなくてもおやつは島のどこかにあった。

*島外の方の「多良間に働き口はあんまり無いじゃない？」という声を聞いたことがある。とんでもない、多良間には役場をはじめ空港や民宿、食堂、スーパー、介護関係、農業関係、畜産関係、土木関係などいろいろな職種で人員を募集しているのです。

なかまざとや
仲間智也



信号近くの木にすごい数のムンが



マンジュウ(パパイア)もこんなに



スタッフ募集中